

農政局だより@ひょうご

2024.3
H-SATT

〒650-0024

神戸市中央区海岸通29 神戸地方合同庁舎

TEL:078-331-5924 Email:hyogo28_hsatt_kinki@maff.go.jp



第11回

丹波農業グランプリが開催されました

テーマ

丹波の魅力を活かすアグリビジネス



受賞者の皆様

3月7日(木)、春日文化ホール(丹波市春日町)において、市内農業者で作る実行委員会が主催し、**丹波市内で特色ある農業に取り組む個人や団体を表彰する“丹波農業グランプリ”**が、就業講座と併せて開催されました。

「丹波の魅力を活かすアグリビジネス」をテーマに、当日は市内の農業者、氷上高校の教職員・生徒、行政機関等、約300名の出席がありました。

道の駅丹波おばあちゃんの里執行役員支配人兼駅長の野原正章氏から『道の駅は地域の成長エンジン』～丹波おばあちゃんの里の実態に迫る～』について記念講演が行われました。

続いて、ノミネートされた農業者と新人賞の方から、活動報告や農業成果等のプレゼンテーション、そして受賞者の発表が行われました。

最優秀のグランプリには、但馬牛の繁殖と飼料生産、米を組み合わせた循環型農業を志した、**丹波農商の大塩 敦史さん**（丹波市市島町）が選ばれました。



グランプリを受賞した大塩 敦史さん

初回から審査員を務める中塚審査委員長からは「丹波の農業は多彩で強い。今後は、丹波から日本の農業を支えていていただきたい。」との講評がありました。

第11回 丹波農業グランプリ -受賞者-



- グランプリ ・大塩 敦史（丹波農商）
- ☆準グランプリ } ・泉 好幸（いずみ農園）
- ☆夢の農業賞 } （氷上高校の生徒による選考）
- ☆特別賞 ・西垣 健太郎（丹波からふるファーム）
- ☆新人賞 ・河手 大輔（河手いちご農園）
（45歳未満若しくは、就農10年未満）

「令和5年度近畿地域未来につながる持続可能な農業推進コンクール」

近畿農政局長賞にユメファーム（豊岡市）が受賞

近畿農政局は、持続可能な農業の確立を目指し、意欲的に経営や技術の改善等に取り組んでいる農業者等をGAP部門、有機農業・環境保全型農業部門に分けて表彰しています。

兵庫県からは、**ユメファーム（豊岡市）が有機農業・環境保全型農業部門で近畿農政局長賞を受賞されました。**

ユメファームについて

平成23年からコウノトリ育む農法（減農薬タイプ）を開始し、兵庫県認証食品のひょうご安心ブランドを取得。「次世代へつなぐ農業」を掲げ、安全・安心・おいしい米づくりに取り組んでいる。平成26年から同農法（無農薬タイプ）、平成29年から他の生産者4名とJAたじまの団体認証でGLOBALG.A.P.を取得、令和3年には有機JAS認証も取得している。

詳しくは <https://www.maff.go.jp/kinki/press/kankyo/240311.html>



～地球のため未来のため有機農業に取り組んでいます！～ ＜ 豊岡市 中嶋農園 中嶋敏博さん ＞

豊岡市で、有機農業に取り組んでいる中嶋農園の中嶋敏博さんにお話を伺いました。

ー就農したきっかけは？ー

大学卒業後、実家で父親の養豚業を手伝い、消費者からこの豚肉は美味しいとの言葉を聞く中で、食への関心が培われました。その後、一時は家を出て農業から離れた仕事をしていましたが、食料危機や日本の食に対して、このままでいいのかという思いもあり、平成25年に地元に戻り、中嶋農園を設立しました。



ーどのような取組みをされていますか？ー

農園では、野菜とぶどうを栽培しています。野菜は全て有機JAS認証を取得し、にんじん※やピーマン、なすなどを栽培し、にんじんは豊岡市の学校給食にも提供しています。また、ぶどうは化学合成農薬や化学肥料を使用せずに栽培しています。



【雪中でのにんじん収穫のようす】

ー有機農業に取り組んだ経緯は？ー

有機農法は独学ですが、周りに有機農業に取り組む方も多く、微生物の機能を利用して作物を育てることや環境へ配慮する意識と食の安全性への興味も重なって、自然と有機農業の道へ進むこととなりました。

ー今後の展望は？ー

令和2年に但馬地域の有機農家7軒で『豊岡オーガニックワークス』という団体を立ち上げました。有機農法技術の交換や販売面の強化ができるよう、お互いに支え合っています。

今後は農業機械等もシェアしながら、ともに有機農業の拡大を目指し、地球環境を守る持続的な農業の実現や日本の食料危機を救う一助となるような存在になりたいと考えています。

※商品名に「ままにんじん」と名付け販売。“そのまま”“自然のまま”“ママ”など、環境への配慮と母が子を想うやさしさを名前に込めています。

中嶋農園
Instagram



環境負荷低減の取組の「見える化」の本格運用がスタートしました！

農林水産省では、「みどりの食料システム戦略」に基づき、持続可能な食料システムを構築するため、食料システム全体での環境負荷低減の取組や国民理解の醸成に向けて、環境負荷低減の取組の「見える化」を推進しています。

「農産物の環境負荷低減に関する評価・表示ガイドライン」に基づき、「地球温暖化の防止」や「生物多様性の保全」の取組を分かりやすく等級ラベルで表示することで、生産者の環境負荷低減の努力が消費者に伝わり、農産物を選択できる環境を整えていきます。令和6年3月1日から、米、野菜、果樹、いも類など23品目（※）を対象に、新たなラベルデザインによる環境負荷低減の取組の「見える化」の運用を開始しています。

※米、トマト、キュウリ、ミニトマト、なす、ほうれんそう、白ねぎ、たまねぎ、はくさい、ばれいしょ、かんしょ、キャベツ、レタス、だいこん、にんじん、アスパラガス、りんご、みかん、ぶどう、日本なし、もも、いちご、茶

詳しくは https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/being_sustainable/mieruka/mieruka.html



新たなラベルデザイン
(商標出願中)



水辺の近くでこんな草を見かけたら

通報をお願いします！



岸辺や水面に緑のマット



この植物は**特定外来生物**※「ナガエツルノゲイトウ」です。
放置すると水辺や田畑に大繁茂します！

発見されたら以下にご連絡ください。

兵庫県自然鳥獣共生課

(078-362-3389)

または、お住いの自治体窓口

※外来生物のうち、生態系などに被害を及ぼすものについて国が指定。飼養、栽培、保管、運搬、輸入等が原則禁止され、防除の対象。

詳しくはWEB「ひょうごの環境」https://www.kankyo.pref.hyogo.lg.jp/jp/environment/leg_240/20696/22488



「食育動画のご紹介ページ」をリニューアルしました！

農林水産省は、次世代を担うこども達へ食や農、食育の魅力を楽しくわかりやすく伝えるため、農業や食がテーマの動画やマンガ・アニメ、教材等の収集を行い、「食育動画のご紹介ページ」のリニューアルを行いました。

農林水産省や各省庁、地方自治体、生産現場、企業などの動画・アニメを紹介しておりますので、教育・給食現場やさまざまな食育実践現場でご活用ください。

詳しくは <https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/movie/index.html>



楽しい食生活のために
一食中毒を防ごうー
(食事)



環境保全に配慮した農業に取り組む農家さんのご紹介

宍粟市山崎町 丸林 利光さん

取組の紹介

－「自然素材」にだわりの土を活用した自然循環型農業－

丸林さんは、宍粟市において、自ら、落葉や牛糞を混ぜ合わせ発酵させた堆肥を製造し、土づくりを基本とした自然循環型農業に取り組んでおられます。

現在は、黒大豆を中心に約2haのほ場で農業を営むとともに、消費者の皆さんに野菜本来の美味しさを味わってもらい、人の健康や自然環境を守るため、絶えず新しい情報を吸収し、自己研鑽を行いながら持続可能な農業を実践されています。

また、自身の知識を深めるため、京都大学の農学研修に通い、地元で堆肥づくりの勉強会を主催するなど、日頃から人と人とのつながりを大切に、さらには、自然との共生として、森や水を守り、多様な生物が息づく豊かな生態系を保全するための団体活動にもご活躍されています。



簡単な経営概況

黒大豆：2.2ha

マチマルシェ御影

～都会の真ん中のファーマーズマーケット～



マチマルシェ御影

神戸市東灘区御影の住宅街の中にある「ファーマーズマーケット マチマルシェ御影」をご紹介します。

6年前に新規出店したJA兵庫六甲御影支店に併設されたマルシェは、都会の真ん中にあり来店される方の6割が徒歩・自転車というJAの直売所の中でもとても珍しい存在です。

複数の配送ルートにより、午前と午後の2回商品を入荷することで、いつ来店されても新鮮でおいしい農産物を提供できるよう心がけられています。また、JA兵庫六甲管内の選りすぐりの農産物が並んでおり、「おいしい発見」を楽しむことができます。



人気の牛肉の量り売りコーナーと有機農産物のコーナー



(上) 人気の神戸牛牧場のメンチカツ＆コロッケランチ
(下) 神戸市産小麦のパン

有機農産物のコーナーに力を入れており、売場中央にはお買得感のある旬の野菜がずらりと並んでいます。

なるべくマルシェだけで買い物が終わられるように、神戸市産牛・豚の肉類、パンやみそなどの加工品等(神戸市産原料使用や神戸市内製造)も豊富に取り揃えています。マルシェの隣にはレストラン「御影キッチン」が併設されており、新鮮な地元の農畜産物を使った美味しいランチなどを楽しむことができるほか、キッチンで作られた総菜はマルシェでも購入することができます。



イベント情報やお得な情報は
こちらから



LINEアカウント

所在地：神戸市東灘区御影郡家 1-14-8

電話番号：078-858-6021

営業時間：10:00～18:00

定休日：年末年始

駐車場：有(27台)

詳しくは

https://www.jarokko.or.jp/food/fmarket_store/mikage/



農林漁業体験スポット及び工場見学等施設一覧

近畿農政局管内の農林漁業体験を行えるスポット及び工場等見学の出来る施設をご紹介します。**最新の情報を各施設のホームページでご確認下さい。**

農林漁業体験（兵庫県）

- 兵庫楽農生活センター
- こそだてファームらんど・甲山
- 福の里農業小学校
- ありがとうの種農育楽園（菓茶みきや）
- 淡路島牧場
- 体験農園 アクティブ吟風

工場見学等施設（兵庫県）

- キューピー株式会社 神戸工場
- 麒麟ビール 神戸工場
- グリコピア神戸
- アサヒ飲料明石工場
- キッコーマン食品株式会社 高砂工場
- ハトヤ本店 かまぼこ道場
- ヤマサ蒲鉾株式会社



詳しくは <https://www.maff.go.jp/kinki/syouhi/seikatu/syokuiku/taikenichiran.html>

兵庫の春の風景

石ヶ谷公園の梅（明石市）



例年の見頃は、3月下旬ごろまで

編集後記

熊本から神戸に赴任して、あっという間に1年になります。1年前、神戸へと向かう途中なにげに姫路城へ寄ってみました。目に飛び込んできたのは、白く雄大な天守閣と舞い散る桜の花びら、圧巻の光景に感動したことを覚えています。

桜といえば、私の宿舍の部屋の前には桜が咲きます。部屋が2階なので間近に桜が見れて、ベランダはお花見には絶好の場所となり小さな楽しみのひとつです。さあ～て今春も部屋から桜を眺め、芋焼酎で一杯といきますか～♪（T-M）



地方参事官ホットライン

農政に関するご相談、事業や制度へのご意見・ご質問などがございましたら、お気軽に地方参事官ホットラインまでお問い合わせ下さい。また、広報誌に対するご意見等もお待ちしています。